平成26年度 事務事業評価シート

平成26年度 事務事業評価シート									文化産業観光部			
手	事務事業名	異業種間交流推進						管 産業振興課				
事務事業の概要	行政計画	あり	事業	NO.	12	計画	事業名 異業種間3	を流推進		車業/		ア年度
		[基本目標] I −1. 産業の活性化							事業の開始・終了年度			
	長期総合 計画体系	[小 柱] (1)中小企業の経営革新支援								[事業開始	台] 平成	3 年度
	5.2	[施 策] ④ 販路·市場開拓支援[4]								[終了予第	走]	- 年度
	根拠法令等	3	の他	〔法令等名〕 要綱等なし								
	事業対象	①過去	助成対象	企業 ②自治体職員、関係機関 ③区内外の中小事業者								
	事業目的		東京都の「産業交流展」への出展ブースの提供や中小企業間の情報交換会の開催を通しり、企業の経営力強化、製品開発の意欲向上や販路の開拓・拡大に繋げていく。							て、さまざまな	な業種間の	連携を図
	事業内容	②全国	25自治体	流展の出展ブースを提供し、事業者間の交流促進、販路開拓を支援する。 が加盟する「産業のまちネットワーク推進会議」で産業情報の交換、異業種交流の推進を行う。 交流フェスタを開催する。								
	委託の有無	一部委託			手 彩 内 南		主类 立法屈服/6		F≞r			
	補助金の有無	なし			- 委託内容		産業交流展販促用トートパックの制作委託					
	種別		指標の名	3称	(!	単位)	目標値 (27年度)	23年度	2	4年度	2	5年度
	活動指標	出店企業・団体数(産業交流展) 件				15	14		1	14	1.	
	心拟伯宗	参加企業・団	業・団体数(ビジネス交流フェスタ) 件			件	100	75		10	01	10
_	成果指標	産業交流原	交流展商談件数 件			件	50	47		Ę	51	5
事務事業の実績	/	ビジネス交	流フェスタ	-数	件	50	96		16	63	4	
	決算額 (単位:千円)							1,223		97	70	96
			人にかかるコスト(人件費など)					3,600		3,33	32	3,83
	事務事業コス	スト #	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					904		94	4 1	93
	(単位:千円)		その他のコスト(扶助費・補助費など)					320			30	3
		糸	総経費					4,824		4,30	03	4,80
	財源項目	5	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					0			0	
	(単位:千円)		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0			0	5
	(+ 17 · 113)		一般財源(区負担額)					4,824		4,30	03	4,75
	前年度から 改善した事項		ビジネス交流フェスタについては、文京区と共催としたことで、より一層の広がりをみせている。									
評価の視点			評価	評価の理由								
	必要性		3	既存の企業間の取引に行き詰まりを感じ、今まで取引のない異業種の企業との交流から、新しい情報や商談を見出そうとしている中小企業は多い。								
	効率性		3	産業交流展は、安価な出展小間料で、比較的多くの来場者がある展示会であり、また、ビジネス交流フェスタ については、経費をほとんどかけていないが、参加企業は、60社をコンスタントにこえ、参加企業には概ね好 評である。コストを抑えながら、効率的に異業種交流の展開を図っている。								
	手段の適切性		3	安価で、信頼性が高い交流の場を提供は、行政だからこそできる。都や国の事業情報も留意しながら、本区の特性に応じた交流の場の提供はできている。								
	目的達成原	隻	4	商談の件数としては、目標に達している。								
[軍事	の理由〕(区民生	活への影響		虚する	(ニト)		•		<u></u>	:後の方向!	н	

[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)

異業種間の交流は、自社製品の新たな販路開拓や、企業間の連携による新商品開発など、 大きなビジネスチャンスに発展していく可能性がある。従来の手法では、行き詰まりを感じてい る事業者や、新しい試みを行おうという意欲ある事業者の力をより効果的に活かしていくため には、今後も異業種交流の場の提供を継続して行っていくべきである。

字後の方向性 価 結 維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了